

令和7年度

市営バス利用者アンケート調査結果



(1) 調査概要

- ① 調査期間：令和7年10月1日（水）～ 11月30日（日）【2か月間】
- ② 調査方法：簡易電子申込によるWEB回答
- ③ 有効回答：868件（無記名回答）

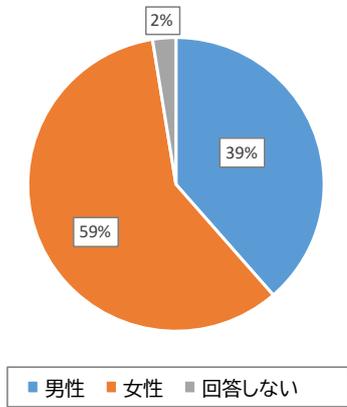
(2) 調査結果

【1. 属性など】

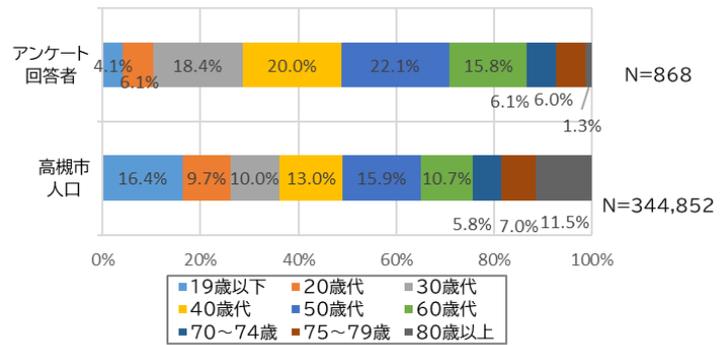
●回答者の性別・年齢

回答者は、男性39%、女性が59%となっています。年齢は、高槻市全体の年齢分布と比較すると、30～60代の割合が高く、20代以下及び80歳以上の割合が低くなっています。

■性別



■年齢



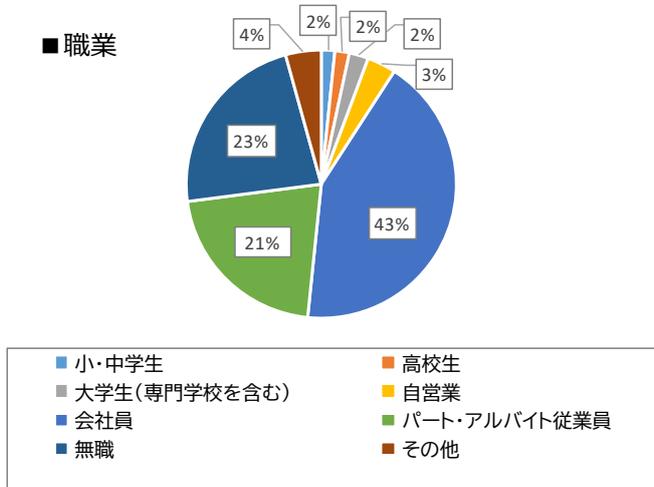
※高槻市人口は令和7年3月時点

●職業と外出状況

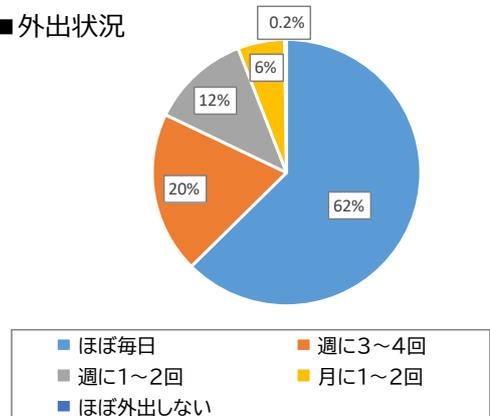
職業は、会社員が43%で最も割合が高く、次に無職の23%となっています。

外出状況は、ほぼ毎日が62%で最も割合が高く、次に週3～4回が20%となっています。

■職業



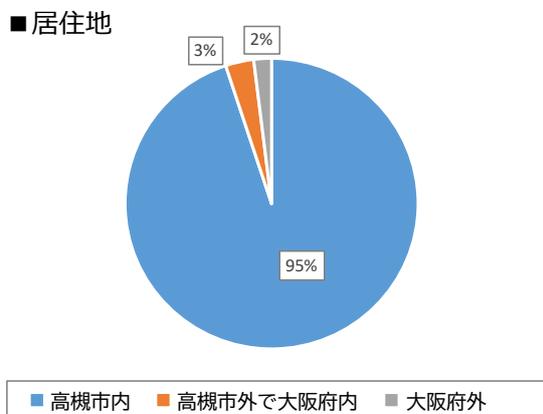
■外出状況



## 【1. 属性など（続き）】

### ●居住地

居住地は、高槻市内が95%となっています。

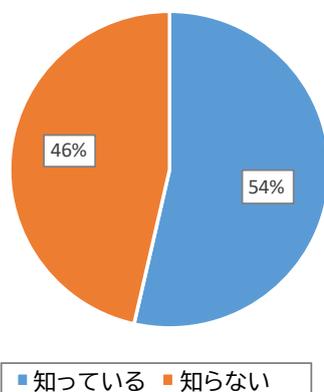


## 【2. 市営バスの子育て支援について】

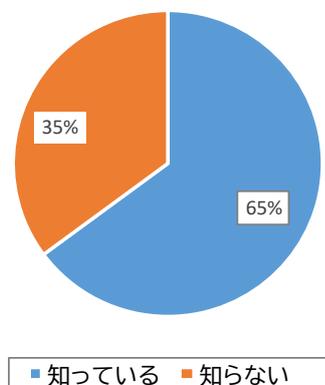
### ●市営バス子育て世代割引運賃制度（このとりパス）

市営バス「妊婦特別運賃制度（このとりパス）」を知っていますかという設問では、知っているが54%となっており、そのうち実際に持っている人は、10%となっています。ただし、20～40代では、知っているが65%、実際に持っている人は19%となっています。特に30代での認知度は80%、持っている人は27%と最も高くなっています。このとりパスを持っている人の利用状況は、月に1～2回が38%と最も高く、次にほぼ利用しないが21%となっています。

#### ■このとりパスの認知度

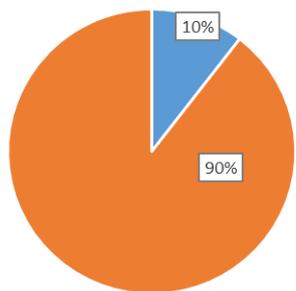


#### ■このとりパスの認知度（20～40代）



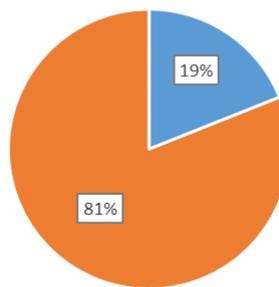
## 【2. 市営バスの子育て支援について（続き）】

■実際にこのとりパスをもっている人



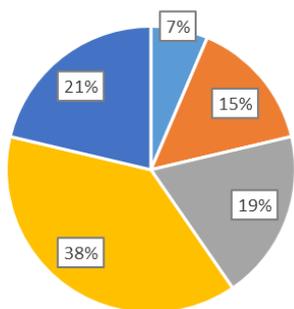
■ もっている ■ もっていない

■実際にこのとりパスをもっている人（20～40代）



■ もっている ■ もっていない

■このとりパスの利用状況

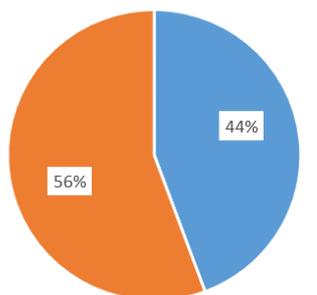


■ ほぼ毎日 ■ 月に1～2回 ■ 週に3～4回 ■ 週に1～2回 ■ ほぼ利用しない

### ●市営バス子育て世代割引運賃制度（かるがもパス）

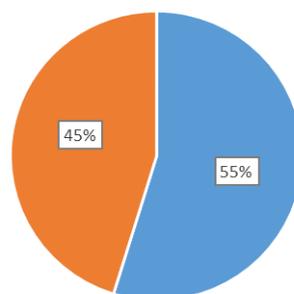
市営バス「乳児保護者等特別運賃制度（かるがもパス）」を知っていますかという設問では、知っているが44%となっており、そのうち実際に持っている人は、10%となっています。ただし、20～40代では、知っているが55%、実際に持っている人は17%となっています。特に、30代の認知度は70%、実際に持っている人は、28%と最も高くなっています。かるがもパスを持っている人の利用状況は、月に1～2回が50%と最も高く、次にほぼ利用しないが31%となっています。

■かるがもパスの認知度



■ 知っている ■ 知らない

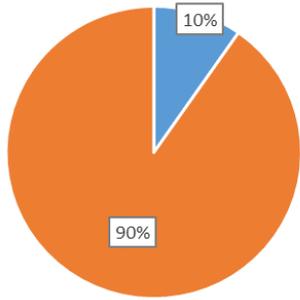
■かるがもパスの認知度（20～40代）



■ 知っている ■ 知らない

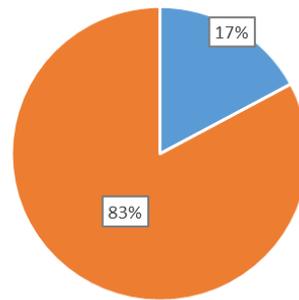
## 【2. 市営バスの子育て支援について（続き）】

■実際にかるがもパスをもっている人



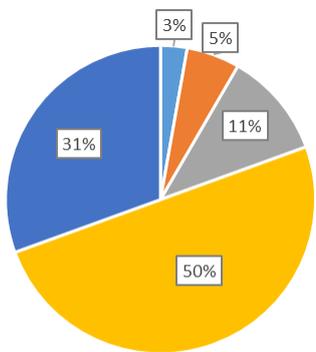
■ もっている ■ もっていない

■実際にかるがもパスをもっている人（20～40代）



■ もっている ■ もっていない

■かるがもパスの利用状況

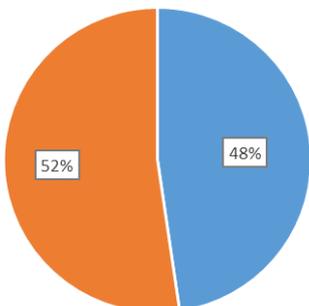


■ ほぼ毎日 ■ 月に1～2回 ■ 週に1～2回 ■ 週に3～4回 ■ ほぼ利用しない

### ●市営バス子育て世代割引運賃制度（おでかけパス）

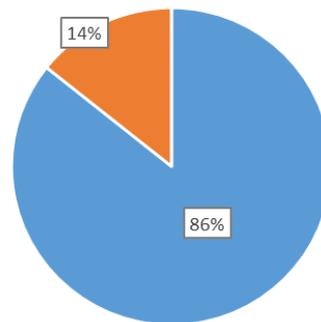
市営バス「おでかけパス（U-12、U-15）」を知っていますかという設問では、知っているが48%となっており、そのうち実際に持っている人は、10%となっています。ただし、小・中学生では、知っている割合が86%、実際に持っている人が75%となっています。おでかけパスを持っている人の利用状況は、週に3～4回が31%と最も高く、次に週に1～2回が28%となっています。

■おでかけパスの認知度



■ 知っている ■ 知らない

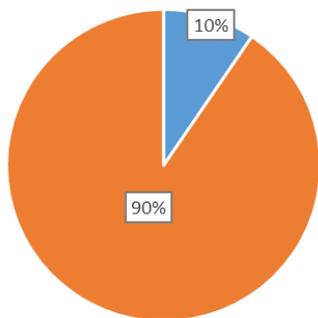
■おでかけパスの認知度（小・中学生）



■ 知っている ■ 知らない

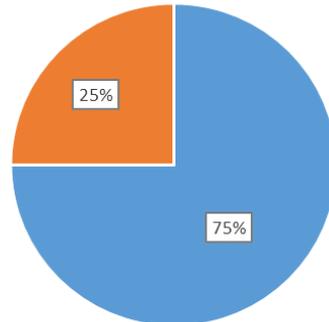
## 【2. 市営バスの子育て支援について（続き）】

■実際におでかけパスをもっている人



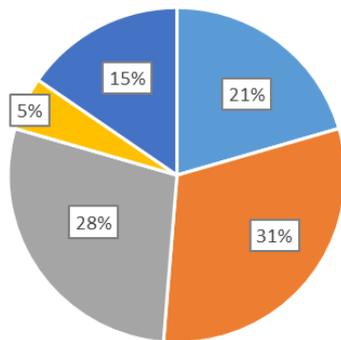
■ もっている ■ もっていない

■実際におでかけパスをもっている人（小・中学生）



■ もっている ■ もっていない

■おでかけパスの利用状況

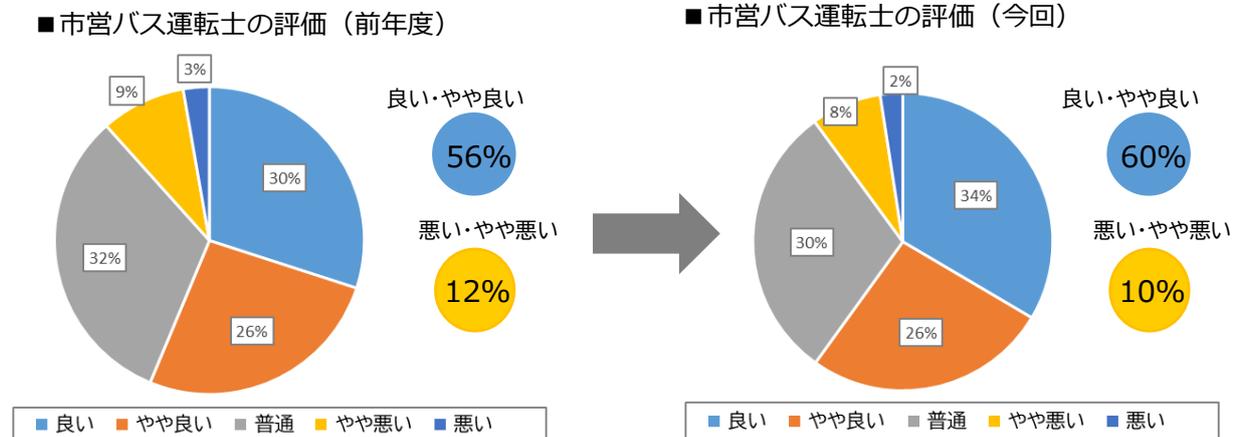


■ ほぼ毎日 ■ 週に3~4回 ■ 週に1~2回  
■ 月に1~2回 ■ ほぼ利用しない

### 【3. 市営バスの運転士について】

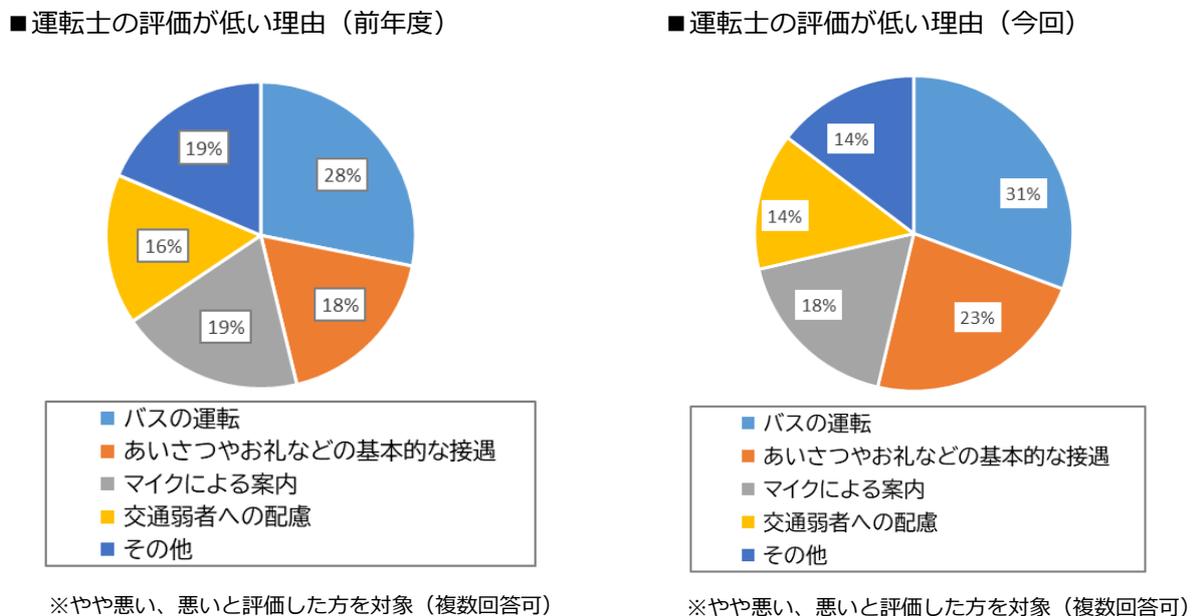
市営バスの運転士に関する評価では、良いが34%で最も高く、次に普通が30%となっています。良いとやや良いを足した割合は60%で、悪いとやや悪いを足した10%を大幅に上回っています。

前年度と比較した場合、前年度は良いとやや良いを足した割合は56%で、今年度が60%であるので、運転士の評価は前年度と比較すると4%上回っています。



また、運転士の評価が低い理由では、バスの運転が31%で最も割合が高く、次にあいさつやお礼などの基本的な接遇が23%となっています。

運転士の評価が低い理由はバスの運転が28%でもっとも割合が高く、今年度も同様の結果となっています。



#### <運転士の評価が低い理由 その他の意見>

- ・言葉遣いが悪い、遅延しても説明がない、運転が荒い など

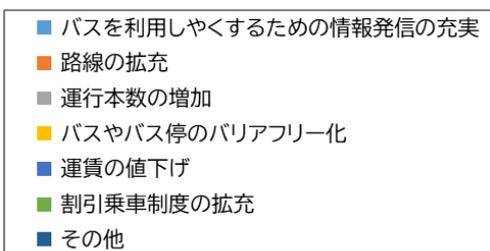
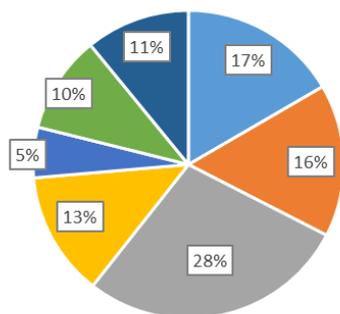
#### 【4. その他】

##### ● 今後の市営バス事業に望むこと

今後の市営バスに望むものは何ですかという設問では、運行本数の増加が 28%で最も割合が高く、次に情報発信の充実が 17%となっています。

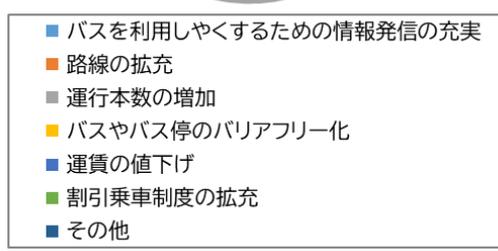
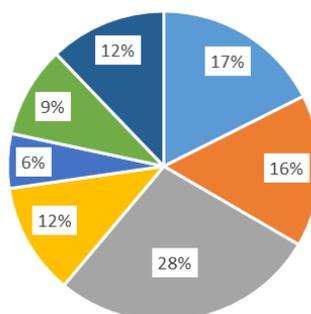
また、前年度と比較した場合、前年度は運行本数の増加が 28%で最も割合が高く、次に情報発信の充実が 17%、続いて路線の拡充が 16%と上位 3 位は今年度も全く同じ結果となっています。

■ 今後の市営バスに望むこと（前年度）



※（複数回答可）

■ 今後の市営バスに望むこと（今回）



※（複数回答可）

#### <今後の市営バス事業に望むこと その他の意見>

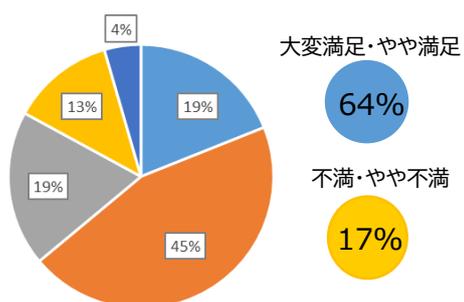
- ・ 6か月定期がほしい、電車と乗り継ぎしやすいダイヤ、運転士の待遇向上 ほか

●市営バス全体の満足度

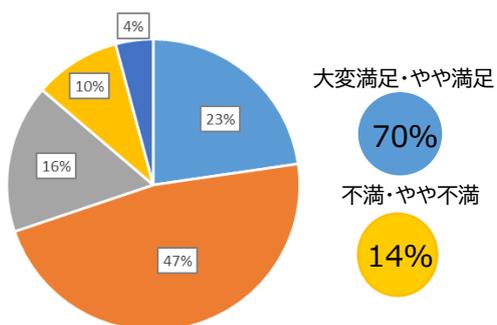
市営バス全体の満足度は、やや満足が 47%で最も割合が高く、大変満足とやや満足を足した割合は 70%で不満とやや不満を足した 14%を大幅に上回っています。

また、前年度と比較した場合、前年度は大変満足とやや満足を足した割合は 64%となっており、今年度が 70%であるので、市営バスの満足度は前年度と比較すると 6%上回っています。

■市営バス全体の満足度（前年度）



■市営バス全体の満足度（今回）



■ 大変満足 ■ やや満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

■ 大変満足 ■ やや満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

## 【5. その他自由意見】

その他自由意見では、多くのご意見をいただきましたので、項目別に意見数を集計しました。

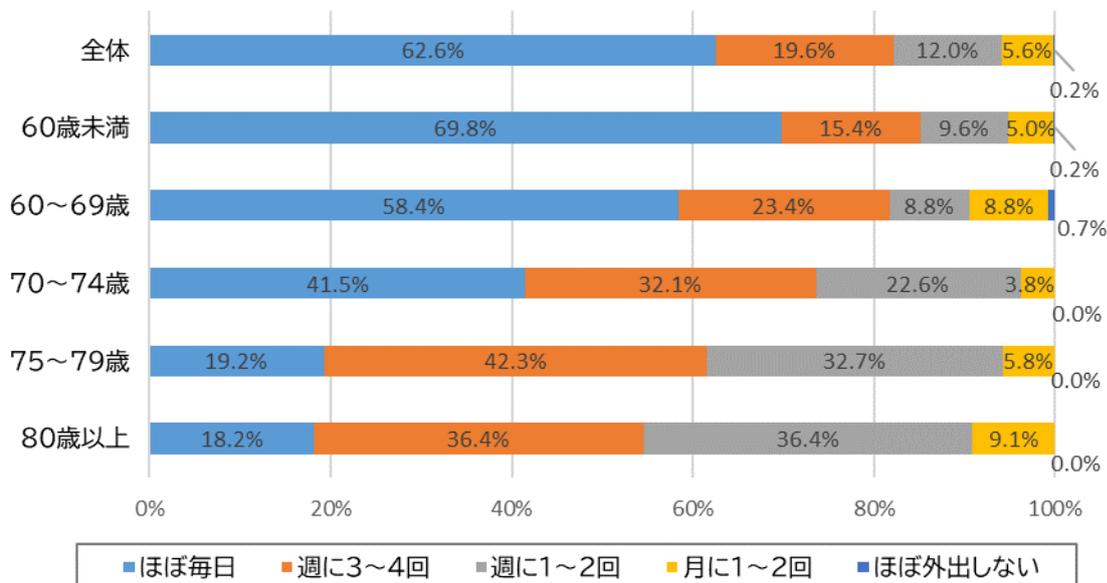
項目	件数	主な意見（抜粋）
① ダイヤの増便	105	始発や終電時間の拡充及びダイヤの増便、ダイヤ間隔の変更
② 乗務員の運転及び接客について	95	運転士ごとに運転技術や接客態度に差がある、もっとマナーの悪い乗客を注意してほしい
③ お褒め・お礼の言葉	64	いつもありがとうございます 運転や対応が丁寧
④ 福祉乗車制度（高齢者・障がい者）	50	高齢者福祉乗車制度の廃止または有料化したほうが良い、引き続き、無料制度を継続してほしい
⑤ 子育て世代の利用	44	ベビーカーでバスに乗りづらい、妊娠中に座席に座れない、このとりパス・かるがもパス・おでかけパスの拡充
⑥ 公営バスのあり方（公営維持・民営化）	31	公営バス事業を維持してほしい
⑦ 路線の拡充・見直し	31	新規路線の拡充、二料、中畑、杉生路線の復活
⑧ バス停施設に対する要望	29	バス停に屋根やベンチを設置してほしい、駅前の時刻表表示板を復活してほしい
⑨ お客様同士のマナー	25	会話がうるさい、座席の譲り合い、並び列の順番を守らない
⑩ 鉄道平行路線の復活	22	奈佐原線、萩谷線、阿武山・塚原線の JR 高槻駅直通系統の復活
⑪ 運転士の確保	12	運転士の処遇の改善や運転士の確保
⑫ 運賃改定	10	運賃を値上げしてでもダイヤを増便してほしい
⑬ バスの遅延	10	いつもバスが遅れている
⑭ その他	—	Tsukica チャージ機の増設、コミュニティバスの拡充 車内の温度管理や美化の徹底

## 【6. クロス集計】

### ● 年代別集計

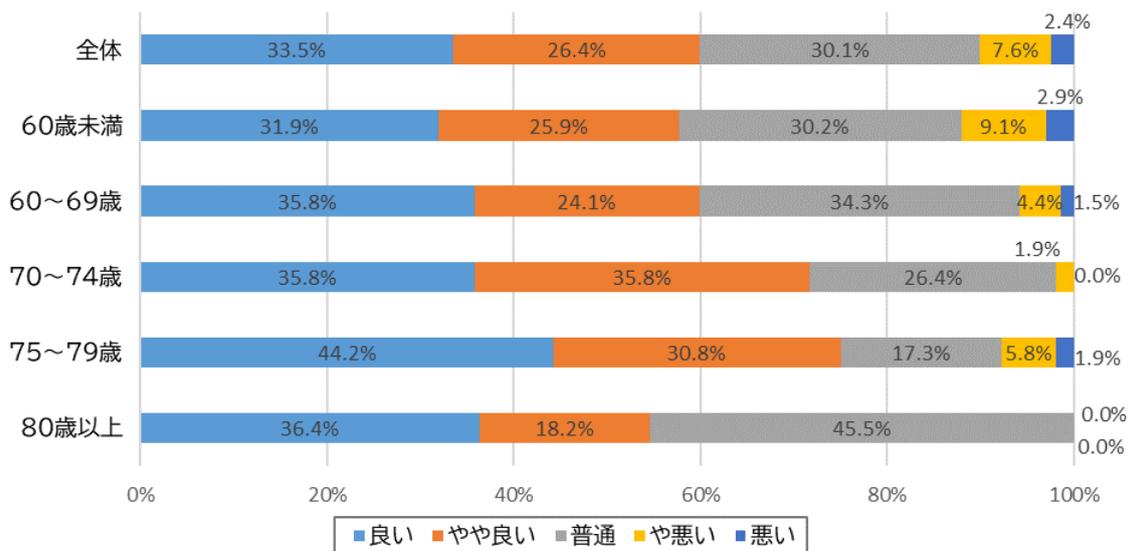
#### ■ 年代別外出状況

年代別外出状況では、年齢が上がるほど外出の頻度は低い結果となっています。



#### ■ 年代別運転士の評価

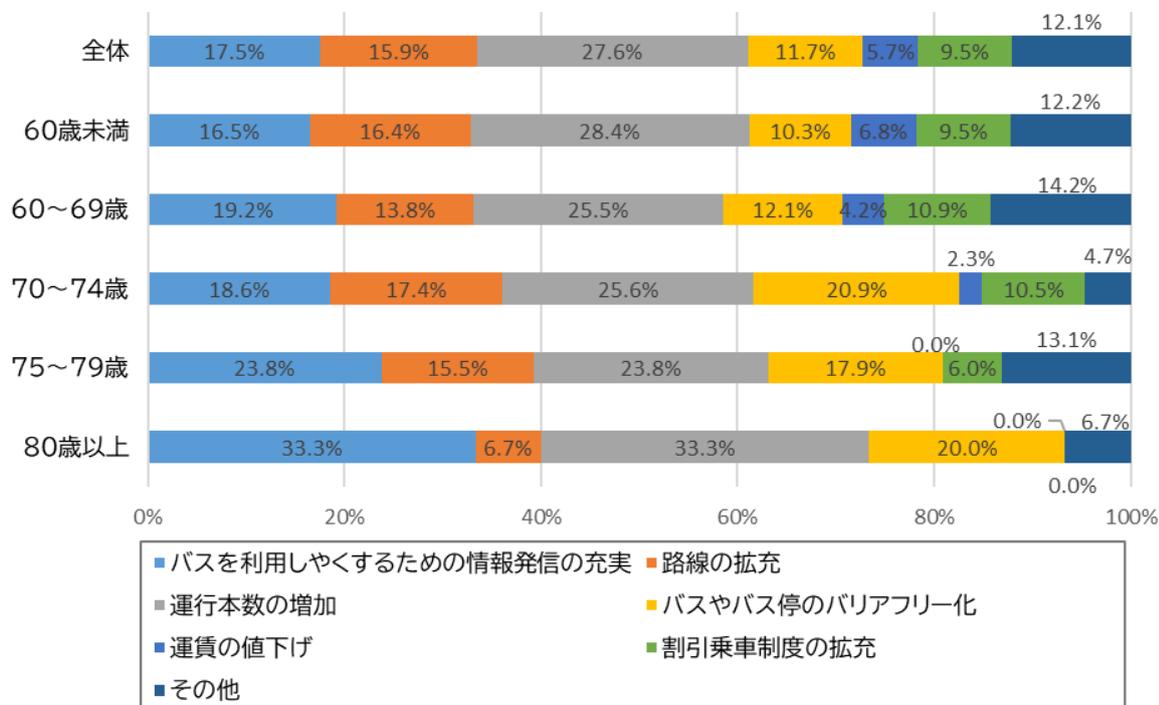
年代別運転士の評価では、70歳以上になると、良い、やや良い、の評価の割合が全体比べて高くなっています。



## 【6. クロス集計（続き）】

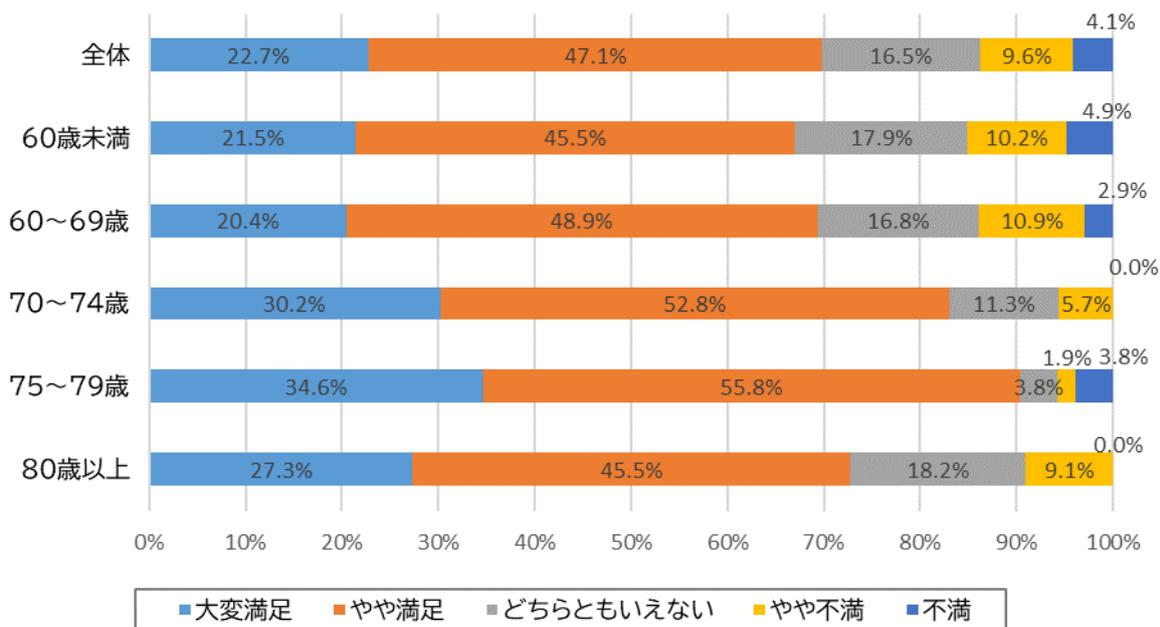
### ■ 年代別市営バスに望むこと

年代別市営バスに望むことでは、いずれの年代も運行本数の増加を望む割合が最も高くなっています。



### ■ 年代別市営バス全体の満足度

年代別市営バス全体の満足度では、大変満足・やや満足をした割合が年代を上げるにつれて高くなっています。

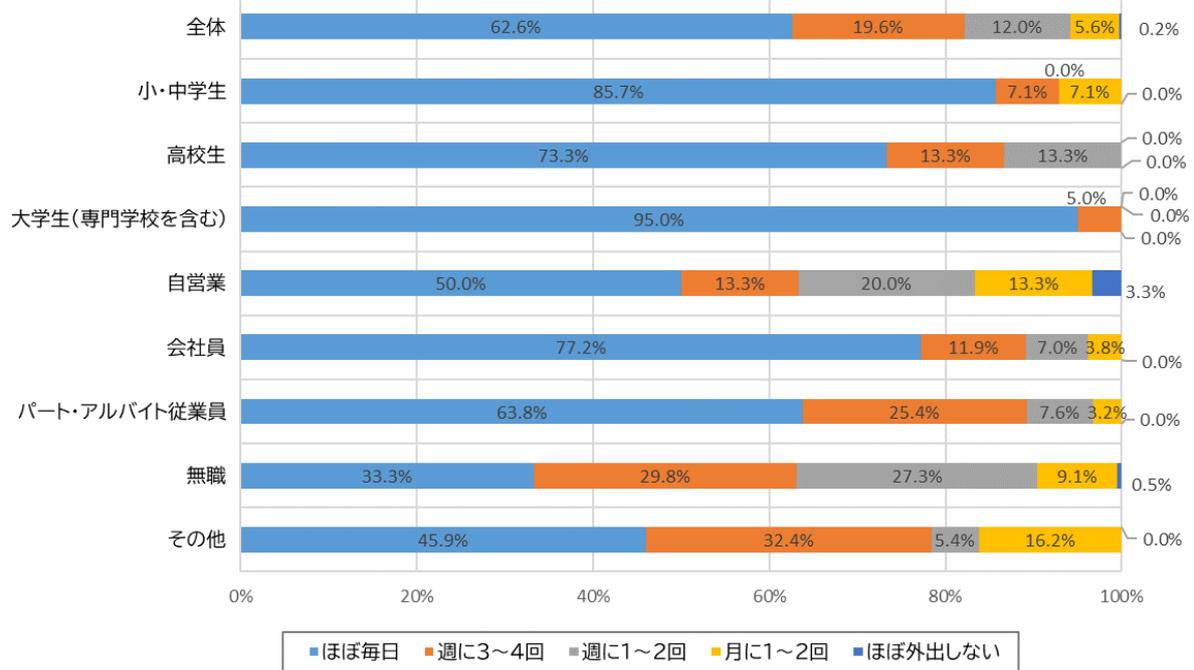


## 【6. クロス集計（続き）】

### ● 職業別集計

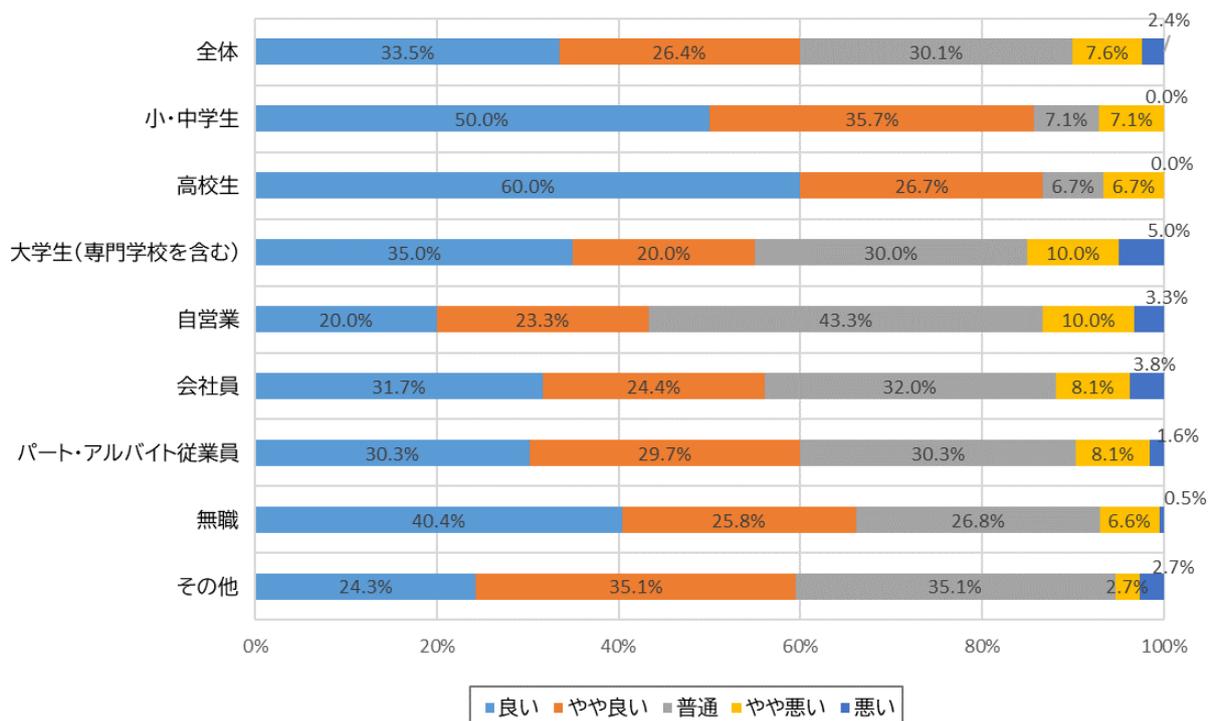
#### ■ 職業別外出状況

職業別外出状況では、自営業の外出頻度は低い傾向となっています。



#### ■ 職業別運転手の評価

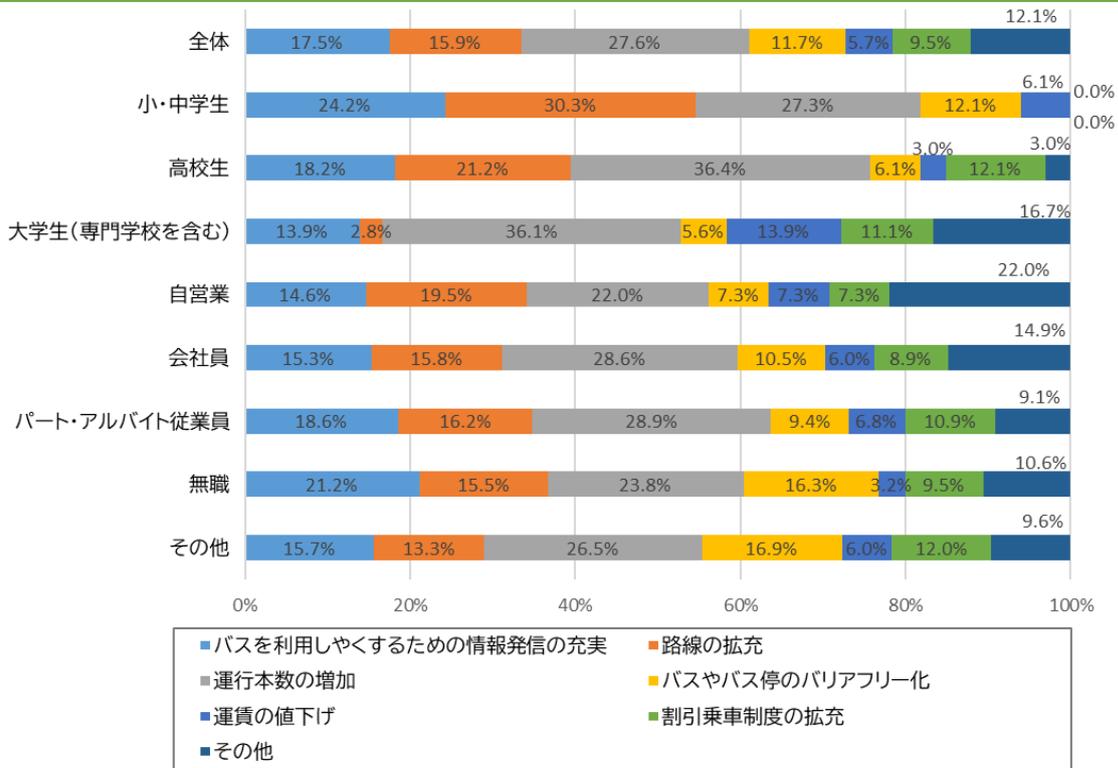
職業別運転手の評価では、良い・やや良いの割合が、小・中学生、高校生は高くなっている一方で自営業が低くなっています。



## 【6. クロス集計（続き）】

### ■ 職業別市営バスに望むもの

職業別市営バスに望むものでは、高校生、大学生は運行本数の増加を挙げている割合が高くなっています。



### ■ 職業別バス全体の満足度

職業別バス全体の満足度では、大変満足とやや満足の割合が、会社員以外はほぼ70%を上回っています。

